



学校だより

令和7年3月21日

東京都立石神井特別支援学校

校長 中島 由美子

やわらかな日差しとともに桜の開花が待ち遠しい頃となりました。この1年間、本校の教育活動へ多大なご協力ご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

3月24日は中学部3年生と小学部6年生の卒業式、翌日は修了式です。登校の最終日にお渡しする『学期のまとめ』では、子供たちの自信に満ちた表情の写真をご覧ください。一步一步、地道な毎日の積み重ねの成果がたくさんありました。4月からの歩みを振り返り、お子さまの成長に大きな喜びと今後のさらなる成長への期待を感じていただけることを願います。

それぞれの学部で「卒業を祝う会」が華やかに行われました。各学年の皆さんは、練習してきた歌や踊りの出し物を一生懸命に披露し、楽しい時間を共有することができました。中学部の在校生から「とてもさみしいですががんばります。先輩たちも高等部でがんばってください」「一緒に過ごした毎日を思い出しながら、がんばれの気持ちを込めて歌います。」とメッセージが送られました。

本校から巣立つ中学部3年生は、「私たちにとってこの3年間はかけがいのない素敵な思い出になりました。在校生の皆さん、あたたかな発表、お祝いをありがとうございました。」「4月から私たちは高校生になります。皆さんとお別れはとてもさみしいけれど、これからも精一杯頑張りたいと思います。」とメッセージを伝え『見つめなおしてごらん～語り合おう』をやさしく歌い上げました。感極まって涙が込み上げてくるなど、心が通じ合った大切な思い出の1ページが紡がれました。



中学部各学年卒業を祝う制作



今春、小学部6年生18名、中学部3年生25名が卒業します。それぞれの進学先で新たな出会いに恵まれ、さらなるご活躍を祈念しています。ご卒業おめでとうございます。

また、今年度末15名の教員が退職や異動により本校とお別れになります。長い間、ありがとうございました。 中島 由美子

1年間、さまざまな形でご協力いただき、ありがとうございました。

昨年春、新・転入生を迎えてスタートした4月から、あっという間に1年が過ぎようとしています。毎日子供たちを見ていると、日々の慌たらしさに追われて、その成長や変化を見過ぎてしまいがちですが、様々な区切りの場面で改めて振り返ると、一人一人の心身の成長に驚くことが少なくありません。そしてそれは、御家庭の多大なる御協力のおかげだと、実感しています。

1年間本校の教育にお力添えいただき、本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしく願いいたします。

みなさん、進級・進学本当におめでとうございませす。 副校長 佐藤 匡郁

【小学部主任 高橋 麻紀子より】

毎日皆さんと一緒に過ごす中で「できたね!」「やったね!」とよろこびを共有することができました。これも御家庭の御協力があってこそその成長だと実感しております。1年間、様々な場面で御協力をいただきありがとうございました。

【中学部主任 猪狩 貴人より】

一日一日があっという間に過ぎ、気が付けば一年が終わろうとしています。毎朝、元気に登校してくる生徒たちの笑顔に先生方もたくさんのパワーをもらうことができました。保護者の皆様にも学部運営に御協力いただきありがとうございました。

【特別支援教育コーディネーター 森 理絵より】

平成28年度小学部の学級数は平均4学級でしたが、毎年新生が増加し来年度は8学級になります。新生の増加に伴い、今年度から入学説明会が2日間になりましたが、御協力ありがとうございました。

【教務主任 中村 亜紀より】

「自分らしく過ごしてほしい」そう願って、皆さんと過ごしてきました。好きなものを見つけたり、楽しいことを他の人と共有したりする皆さんがとても素敵でした。1年間様々な形でのご協力いただき、ありがとうございました。

